

〔区勢〕令和7年5月末日現在

総人口	11,942人	(-13)
男	5,652人	(+2)
女	6,289人	(-15)
世帯数	5,859世帯	(-7)

広報 7月号

ひがしきわ

発行 地区コミュニティ推進協議会

事務局 東岐波ふれあいセンター

TEL/FAX (0836) 58-2098

E-mail: eastkiwa@c-able.ne.jp

http://www.higashikiwa.com/

リフレッシュ瀬戸内海岸清掃 in 東岐波



6月8日曇り空の下、東岐波体育広場に地域ボランティア約100名が集まり31年続く「リフレッシュ瀬戸内海岸清掃 in 東岐波」の開会式が行われました。ご来賓には宇部市長・山口県宇部港湾管理事務所長・宇部海上保安署・小中学校長にお越し頂きました。特別ゲストに海上保安署マスコット「かいほくん」が華を添えました。地域の宝である、ふるさとの海岸を美しくするために、漂着物の収集に約2時間汗をかきました。飲み終えたペットボトルを回収すれば資源となり、ポイ捨てすれば漂着ごみとなります。海岸清掃で学ぶことは、ごみを拾い集める人でなくポイ捨てをしない人づくりを東岐波コミュニティ推進協議会は進めて参りたいと思います。



田植え体験 ～稲の成長が楽しみ～



6月13日（金）、東岐波小学校の5年生83人が、地域の方々の指導のもと、田植えを経験しました。曇り空の中、少し緊張しながら田んぼに入り、昔ながらの手植えで苗を植えました。子どもたちは「教えてもらった通りに植えるのはむずかしかった」「泥の中を歩くのは大変だったけど気持ちよかった」といった感想を話していました。秋には稲刈りを行う予定で、稲の成長を楽しみにしています。



丸尾漁港で防災訓練！！



6月8日（日）丸尾漁協で丸尾自治会防災訓練が東岐波自主防災会との共同で実施されました。丸尾自治会員や他地区から100名が体験見学に参加され、訓練には東岐波消防団員30名及び花園・岐波・古殿・丸尾の消防車4台が訓練旗を掲げて参加しました。

自治会内の二ヶ所の消火栓から加圧ポンプを経由して放水訓練を実施しました。この訓練に併せて東岐波自主防災会の救護備品として、避難場所に整備した簡易ベッド・非常食・非常持ち出しバッグ等が展示されました。非常食は「このまま食べると冷たいね」という感想が多く聞かれました。

避難所を想定して炊き出しを実施し、カレーと唐揚げ、フライドポテト100食分を試食してもらいました。やはり温かい食事は心も体も和みますね。



盆踊りの練習

8月の東岐波夏まつりでの盆踊りの練習を開催いたします。今年は新たに「マツケンサンバ」を取り入れました。どなたでも参加できます。

日時：7月27日（日）午後6時～午後7時

場所：東岐波ふれあいセンター 2階講堂

主催：東岐波コミュニティ推進協議会女性部



東岐波自主防災会だより



6月3日（火）19時から、ふれあいセンター研修室で令和7年度東岐波地区自主防災会総会が開催されました。今年度は、各自治会長、団体、防災士38名の参加があり、令和6年度事業及び決算報告、令和7年度事業計画（案）及び予算、組織の体制について、6月8日（日）丸尾漁協で丸尾自治会防災訓練への共同参加を呼びかけました。また、いざという災害時に、この東岐波地区を守っていけるよう、地区の防災力の向上について、忌憚のない意見が交わされました。



地域の
防災

安全は、自ら家から地域から



盆踊りアンケート



広報ひがしきわ編集部で4月に、各自治会長宛に盆踊りのアンケートを実施させて頂きました。特に伝統文化として各地域に伝わる「口説き、地踊り」にスポットを当ててアンケートをしました。(口説きとは、昔話に調子をつけ太鼓を叩きながら唄うことを言い、地踊りとは、口説きに合わせて踊る各地域に伝わる踊りのことです。)12の自治会から回答を頂き、その内の7自治会が毎年踊りを実施し、実施期間はすべて1日でした。そして5自治会が実施していないという回答でした。「口説き、地踊り」については7自治会中6自治会で現在も継承されており、1自治会はコロナ禍を境に継承が途絶えました。また盆踊りを実施していない5自治会の内、1自治会では継承が途絶えています。

「口説き、地踊り」を継承している自治会の共通の悩みは、可能な限り伝統文化を継承していきたいが、後継者の高齢化による継承者不足、指導者不在で小学生に太鼓叩きを教えたりしながら将来の継承者を育てようとしている自治会もあります。

東子連ドッジビー体験会 & Goppo スポーツフェスティバル



6月1日(日)Goppoさんとの共催により開催されました。東子連は体育館で、低学年を対象としたドッジビー体験会を行い、7月6日に予定されている大会に向けて、貴重な練習の機会となりました。運動場ではスポーツフェスティバルが行われ、スタンプラリー形式で様々なスポーツを楽しむことができ、参加した子どもたちにとって充実した一日となりました。



東岐波郷土誌研究会総会及び講演会開催

6月7日(土)午後1時30分からふれあいセンター講堂において開催された総会及び講演会には、会員他一般の市民の方合わせて約80名が出席しました。総会では議案として、令和6年度事業報告並びに決算報告、7年度事業計画並びに予算計画書が審議され、更に役員改選案が提案され、事務局案の通り可決されました。

続いて開催された講演会は、一「土器！ドキ！東岐波」と縄文土器の文様作りーと題して、宇部市総合政策部市史編さん室の唐沢陽司さんと学芸員の縄田富貴枝さんが東岐波地域の遺跡からの出土品の現物を60点ほど持参され縄文・弥生・古墳時代の東岐波地域に住んでいた人々の生活について解説されました。



『夏の健康管理：減塩と熱中症予防』

熱中症予防として、「水分・塩分補給」がありますが、普段は塩分の摂りすぎにならないように注意しましょう。

○男女ともに国の塩分摂取目標値を上回っている

⇒R4 年度「県民健康栄養調査」では、塩分摂取量平均値が成人男性では9.5g/日、成人女性では8.1g/日であり、国が示す目標値7.0gを上回る結果でした。

食事を普段通り摂れていれば、夏だからと言って塩分を意識して増やす必要はありません。

○日頃の水分補給はお水かお茶

⇒スポーツ飲料を日常的に飲んでしまうと、塩分の取り過ぎだけでなく、糖分も多いため、糖尿病のリスクを上げます。

(例：500ml スポーツ飲料に、塩0.6g、角砂糖9個含)

○汗をかく時や熱中症を疑う時は水分・塩分補給

⇒高温環境下での作業や運動等でたくさん汗をかく場合には、スポーツ飲料や経口補水液、塩分入りのタブレットも活用しましょう。

※日頃から減塩を心がけている人や高血圧等で薬を服用中の人は適切な水分・塩分補給について、かかりつけ医にご相談ください。無理せず こまめに休憩・水分補給して

暑い夏を元気に過ごしましょう～

【問合せ】市健康増進課 東岐波地区担当 竹内 (東岐波市民センター内) ☎(0836)58-2351



かかし大募集！！



今年度もかかしコンテストを行います。

子どもの部申込締切予定日：7月17日(木)

問合せ：東岐波ふれあいセンター☎58-2098 大田

コミュニティタクシー運行中！

地区で運営している「きわそう号」が毎週火曜日と金曜日の午前中に運行していますので、買い物や通院等にご利用ください。(宇部第一交通株式会社のタクシーです。)

運行経路 ①岐波・丸尾・丸尾原ルート

(トライアル東岐波店⇄宇部中央病院)

②日の山・花園・北原・大田ルート

(トライアル東岐波店⇄日の山自治会館)

運賃 中学生以上250円、小学生150円、未就学児無料



7月 あおぞら号 巡回予定 (移動図書館)

12日 26日

東岐波ふれあいセンター (11:20~11:40)

8日 22日

JA 東岐波農機センター (10:00~10:20)

丸尾漁港入口 (10:40~11:00)

丸尾原自治会館 (11:20~11:40)



7月の行事予定表



日	曜	行	事	時 間	会 場	主 催
4	金	喜 和 教 養 学 級		9:30	ふれあいセンター	地 区 寿 会
5	土	民生児童委員協議会定例会		9:30	ふれあいセンター	地 区 民 生 児 童 委 員 協 議 会
17	木	支 え 合 い 会 議		18:00	ふれあいセンター	地 区 社 会 福 祉 協 議 会
20	日	子 ど も 水 ま つ り		9:00	東 岐 波 小 学 校	地 区 子 ど も 会 育 成 連 絡 協 議 会
22	火	夏 ま つ り 実 行 委 員 会		19:00	ふれあいセンター	地 区 コ ミ ュ ニ テ ィ 推 進 協 議 会